

【協力会社紹介】株式会社やまと建設

弊社は、1983年11月に設立し、今年で創立40周年を迎える事ができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

現在は郡山出張所管内にて在来線の保守工事に社員20名で従事しています。社是【常に前向きに『努力』し、ひたむきな『誠意』と優れた『技術』で寄せられた『信頼』に答えよう】の精神で、安全を最優先に、上質な施工に全力で取り組んでいます。

今後も50周年、60周年…と安全作業を社員一同、一丸となって、継続していきたいと思っておりますので、今後とも皆様のご支援、ご指導のほどよろしくお願い致します。

○当社の課題

ここ数年、コロナ禍の影響もあり、社員の確保が非常に大きな課題となっています。あの手この手と求人募集に尽力していますが、なかなか採用、定職まで至らない状況です。ベテラン社員の定年退職が刻一刻と迫ってくる中で、若い社員の確保と育成が急務となっています。引き続き、インターネットやメディアの利用、新たな方法も模索しながら人員確保に努めていきます。

《トピックス》

○安全大会を白河総合研修センターにて開催!!

例年開催している安全大会を、仙建工業福島支店、郡山保技セゴ協力のもと、今年9月にJR東日本白河総合研修センターにて開催することができました。午前は会議室にて、御来賓の方々からの安全指導、自社の過去の事象の振り返りなどを行い、午後は事故の歴史展示館を案内、解説を頂きながら見学させて頂きました。実際の事故車両や被災車両をみて事故の悲惨さを痛感し、また当事者や遺族のコメントを見聞きして、自分の仲間や家族に同じ経験をさせてはならないと強く感じ、安全意識が高まる良い経験になりました。



【令和5年度 安全大会 総合研修センターにて】

○機械除草(クサカルゴン)の導入!!

郡山出張所管内で初めてクサカルゴンを使用している除草作業を行いました。磐越東線では、数年間除草作業を行っていない区間が多く、通過する列車に草木が当たり、車両が損傷する事態が発生していました。大きく成長し繁茂した草や雑木もパワフルに粉碎することができ、列車の安定輸送に大きく貢献することが出来たと思います。他所ではバリカン型のアタッチメントを使用した例もあるそうなので、今後の検討材料にしていきたいと思っております。



【クサカルゴン施工】

○白河保守基地線改良工事

レール削正車配備に伴う白河保守基地線補強工事(軌道新設、分岐器新設、軌道延伸)を行いました。既設線路の撤去、延伸を行いました。隣接線や構造物・支障物があり車両(ダンプ等)での残土、碎石等の運搬が出来ないため、出張所担当者との協議の結果、キャリアダンプ1t(回転式)2台とミニBHを使用しての施工を行いました。狭隘箇所や不整地でもスムーズかつ安全に運搬でき、予定していた日数を大幅に短縮して工事を無事故で完遂することができました。



【キャリアダンプとミニBH】



【白河保守基地完成形】

《職場のホープ紹介》

○梅津 豊(うめつ ゆたか) 35歳

先月入社したばかりの梅津君を紹介します。まだ現場に出たのも数回程度で手探りの状態ですが、これからどんどん仕事を覚えてもらって、早く先輩方に追いついてもらいたいです。

《鉄道経験》0か月

《特技》模型作り

《趣味》ドライブ、釣り

《夢》充実した生活を送る

《抱負》基本を大事に安全第一に努める



○佐藤 祐希(さとう ゆうき) 29歳

いつも笑顔で愛嬌がある佐藤君。何事にも物怖じせず、自分から率先して『まずやってみる』ことが出来る向上心のある性格です。入社前から重機経験があり、即戦力の逸材!重機作業のOPメインに従事してもらっています。入社5年目のホープ?とは、言い難いですが、今年には軌道工事管理者の資格取得をし、現場の先頭に立って、これからのやまと建設の中核を担ってくれることを期待しています。

《鉄道経験》4年6か月

《特技》機械が好きなので、機械いじり。(特に車)

《趣味》ワカサギ釣り、ドライブ

《夢》宝くじ1等当選

《抱負》BHの技術を向上し、機械化施工において活用したい。

